

編集委員がインタビュー!

表紙：働く人シリーズに寄せて

介護支援ボランティアさんに伺いました

- Q** 始めたきっかけは。
A もともと介護のボランティアをしており、約2年前に介護支援ボランティア制度が始まり、自然の流れで始めました。
- Q** ボランティアのやりがいは。
A 自分のためにボランティアをやっている面があります。施設まで徒歩で通うので歩く練習になるし、話し相手がいって認知症予防にもなります。また、ポイントがもらえるので、ちょっとした食事の贅沢ぜいたくに使っています。
- Q** 大変だと感じることは。
A まったくないですね。手のかかる作業は専門のスタッフの方がやってくれますので、自分のできる作業を楽しんでやっています。
- Q** 市への要望は。
A ボランティアの見学会や一日体験があると、やってみようと思う方が増えると思います。

- Q** 介護支援ボランティアに興味のある方に一言。
A 「私にできる介護はない」と謙遜けんそんされる方がいますが、話し相手になることやお茶くみなど、支援できることがいくつもあるので、気楽に飛び込んでほしいです。



丸山 薫さん 片岡 法子さん

議会だよりは、ふじみ野市のホームページからも閲覧できます。
 市議会の議事録も見られます。
 政務活動費も公開しています。

ふじみ野市議会

検索



3月定例会の傍聴者は67人でした。

傍聴をお待ちしています

次の定例会の
 開会予定: **6月1日** 午前9:30~

請願締切予定: **5月22日** 午前10:00

市役所4階議場で開催します

議会広報常任委員会

- | | | | |
|-----|-------|------|-------|
| 委員長 | 伊藤美枝子 | 副委員長 | 渡辺 大 |
| 委員 | 加藤 恵一 | 委員 | 鈴木啓太郎 |
| 委員 | 小林 憲人 | 委員 | 島田 典朗 |
| 委員 | 床井 紀範 | | |

表紙の題字を書いた人

大井東中 相田宜孝さん
 (今年3月に卒業)



近くに江川緑道があって、ときどき散歩をしています。緑が身近にあって、四季を感じられるふじみ野市になって欲しいです。

編集後記

3月は、多くの職員が定年を迎え退職されるシーズンです。

40年もの長きに渡り「ふじみ野市を良くしたい!」と熱い情熱をもって取り組んでくださった皆さんに心の底から感謝します。

我々市議会もその思いを受け継ぎ、実施される施策は、かける費用に見合った効果が出ているか、バランスよく市民の声を聞き市政に反映できているか、ふじみ野市のために真に必要な施策はどんなものか。自らに、行政に、厳しく問いながら職務を全うしていく所存です。

議員の任期も半分の2年が経とうとしており折り返しです。残り2年、できる限りの改善を進め、税金を最大限有効に活用し、少しでも市民生活を向上できるように市議会としての機能を最大限発揮し職務を全うしていきます。(渡辺 大)